



クラウドをJP1/AJS3で運用！

JP1ジョブ管理快適運用ソリューション
(JP1ジョブ管理クラウド連携支援サービス)

クラウドへの移行後も変わらないJP1運用を支援します！

以下のようなお客さまに対して最適です。

- ・ オンプレのシステムのクラウドリフト&シフトを予定されているお客さま
- ・ クラウド環境でJP1製品での運用を計画されているお客さま

クラウド環境
移行後の運用は？

データベースを
クラウドサービスに
移行したい！

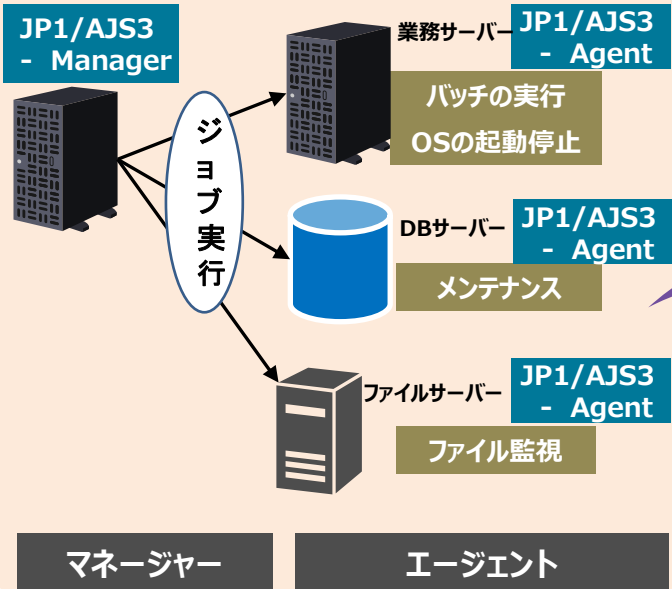


なるべくサーバーを
管理したくない...

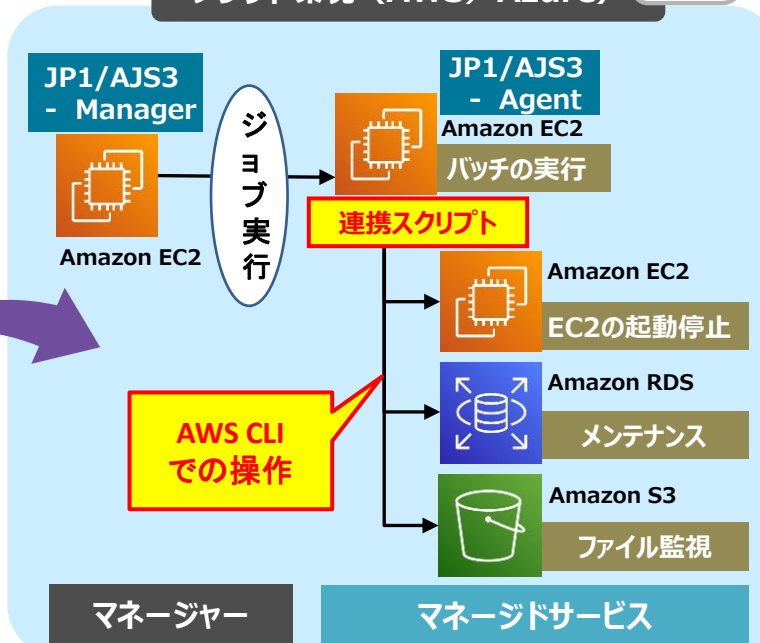
オンプレミス環境と変わらない運用を支援

クラウド環境に向けたマネージドサービスの操作スクリプトをご提供

オンプレミス環境



クラウド環境 (AWS/Azure)



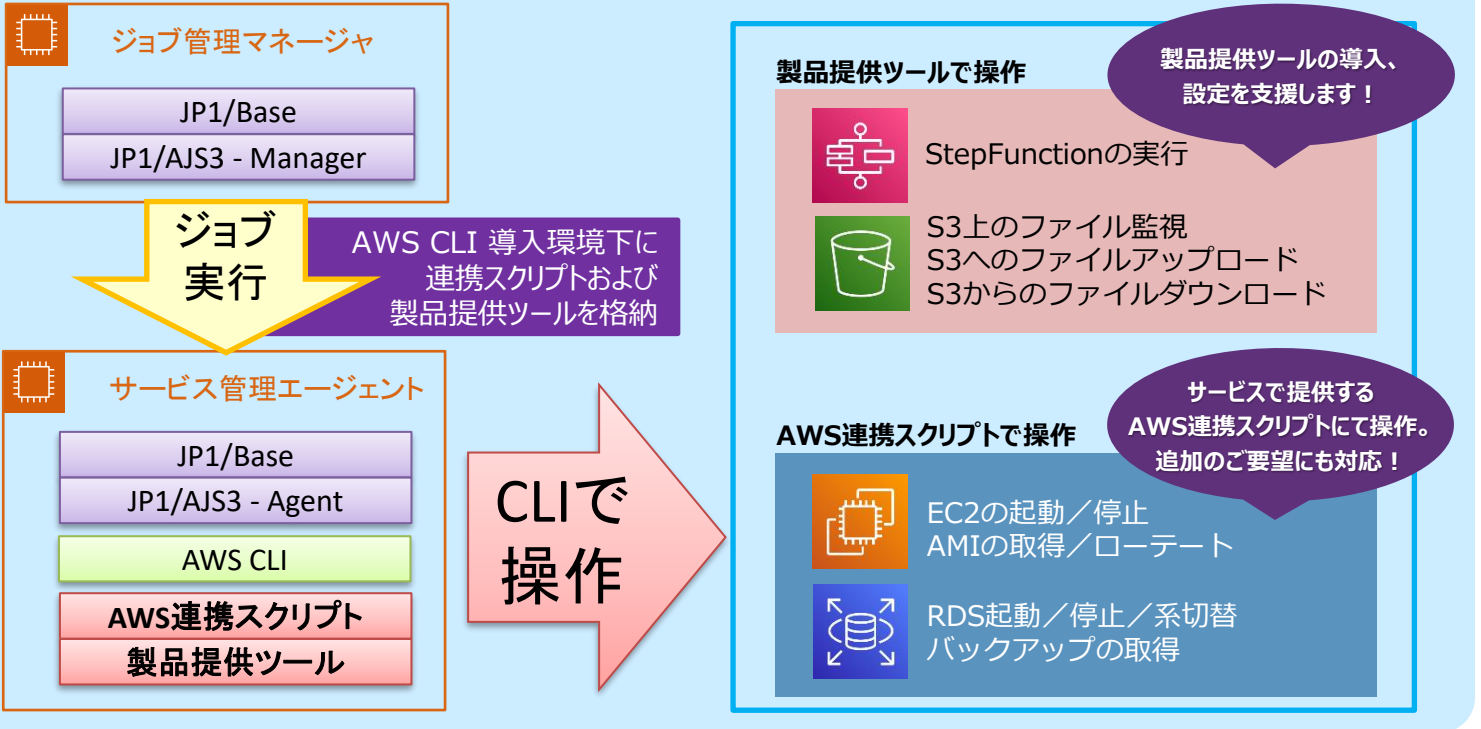
オンプレミス環境と同様の感覚でマネージドサービスを操作！

★クラウド環境移行後の運用をJP1で自動化できます！★

クラウド環境へのJP1製品の移行も専門技術者がサポート！

★オンプレミス環境をクラウドリフトした状態から運用できます！★

Amazon Web Service



サービス内容と参考価格

サービス名

JP1ジョブ管理クラウド連携支援サービス

AWS連携スクリプトのサンプルをご提供

以下のAWS連携スクリプトを、サンプルスクリプトとしてご提供します。

- ・EC2起動/停止
- ・EC2のAMIの取得・ローテート

スクリプトの組み込み、製品提供ツールの導入設定

提供するサンプルスクリプトと、JP1/AJS3から提供されている製品提供ツールの組み込みを行います。また、お客さまのAWS環境上で単体動作確認を実施します。

ツールの使い方、ジョブへの組み込み方法の簡易教育

提供するサンプルスクリプト、JP1/AJS3から提供されている製品提供ツールの簡易教育を行います。教育にはスクリプト、ツールをジョブから実行する際のジョブ定義内容を含みます。

他社製品からのJP1への移行支援

JP1以外の製品からクラウド環境上でJP1を使ったジョブ管理への移行を支援します。ジョブ定義の定義変換、ジョブ作成ルールの策定や、ジョブ定義統制についてサポートします。

追加AWS連携スクリプト作成

サンプルスクリプトに含まれない、AWSサービスの操作ツールを作成します。RDS、Redshiftの起動停止や、ELBの切離し、切戻しなど、様々なサービスの運用をご支援します。

<略称一覧>

- ・JP1/AJS3 : JP1/Automatic Job Management System 3
- ・JP1/AJS3 - Manager : JP1/Automatic Job Management System 3 - Manager
- ・JP1/AJS3 - Agent : JP1/Automatic Job Management System 3 - Agent
- ・Amazon EC2 : Amazon Elastic Compute Cloud
- ・Amazon RDS : Amazon Relational Database Service
- ・Amazon S3 : Amazon Simple Storage Service
- ・AMI : Amazon Machine Image
- ・AWS : Amazon Web Service
- ・AWS CLI : Amazon Web Service Command Line Interface

※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称(商標又は、登録商標)です。

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。

※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/jp1/sp/